

令和6年度

孺高だより 臨時特別号

孺恋高校ホームページ:

<https://tsumagoi-hs.gsn.ed.jp>

令和6年7月5日発行

▶ 令和7年度入学生新コース名決定

日頃、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

令和5年度、おかげさまで、スケート部が2年連続で個人種目でインターハイ優勝という結果を残すことができました。スケートの全国募集を導入後、孺恋浅間寮の設置など、孺恋村の皆様にご支援いただいたことによる成果と感謝しております。孺恋高校スケート部の歴代インターハイ優勝選手16名、そして、オリンピック出場選手6名の競技中の写真を本校玄関に常設展示しております。

一方で、現在の孺恋高校の全校生徒は48名と極めて少ない状況です。令和4年度以降、「地域・全国から選ばれる学校づくり事業」に群馬県教育委員会からの指定を受け、教育課程の見直し、コースの改編、全国募集を視野に入れた準備を進めてまいりました。

これまでの「普通コース」「スポーツ・健康コース」「流通ビジネスコース」の3コースから、令和7年度入学生より「**未来創造コース**」「**探究アスリートコース**」になることが予定されています。

これまでのスキー・スケート全国募集に加え、未来創造コースについても、全国募集を行い生徒数の確保に努めます。この未来創造コースの生徒の受け入れ先につきましては、現在、村役場未来創造課と調整中です。保護者の皆様にもご協力をお願いします。

引き続き、保護者の皆様のご期待に応えられるように努力してまいります。よろしく申し上げます。

なお、詳細につきましては、6月5日（水）孺恋村役場にて、孺恋高校魅力化報告会「孺恋高等学校はこう変わる！」を実施し、村長、役場関係者、村議会関係者、地元小中学校長の皆様にお伝えさせていただきました。また、村民の皆様への説明会も検討しております。

学校長 高橋 明弘



5月28日（火）高橋学校長より挨拶



6月5日（水）魅力化報告会の様子（孺恋村役場）

▶ 5月28日（火）第1回 嬢高の未来を考える会

5月28日（火）4限に、第1回嬢高の未来を考える会を実施しました。この会では、まず担当の当間先生から全校生徒に魅力化プロジェクトの概要を説明し、その後「嬢高PR大作戦！」と称したワークショップを開催し、生徒が積極的に意見交流を行いました。考える会の最後には、来年度から始まる新コース名について、全員が意思選択を表明し、新コース名の嬢恋高校案を決定しました。



〈当間先生より全体説明〉 〈全体司会 黒岩コーディネーター〉 〈意見の全体共有発表〉



▶ DXハイスクールに選ばれました — 県内公立高校17校 私立高校5校 —



高等学校等デジタル人材育成支援事業（高等学校DX加速化推進事業）の対象校として、本校が文部科学省から採択されました。「地域×デジタル」分野を率先して推進できる人材の育成にも力を入れていきます。本校では、①ICT機器を活用した学びの充実、②DXルーム（仮称）の開設、を主な取組として準備を進めています。